



わかばだより



令和7年10月1日(水)
多摩市立西落合小学校
特別支援教室 わかば
10月号

すがすがしい秋の気配が感じられる季節になりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先日は、来年度に向けての退室・指導延長等意向確認にご協力いただき、ありがとうございました。お子さんのよりよい学校生活に向けて、在籍学級と連携してまいります。今後とも、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

かがやきの様子



心の温度計

○自分の気持ちを言葉で伝えよう



「リコーダーを先生に褒められて、みんなの前で演奏するとき」等、いくつかの場面について、どのような気持ちになるか考え、発表する学習をしました。まずは、ワークシートに感情を色と大きさと表します。ピンクはプラスの感情、水色はマイナスの感情で、それがいくつ分になるか考え、書き込みました。「先生に褒められて嬉しいからピンク二つ分」「みんなの前で発表するのは恥ずかしいから水色一つ分」と理由を言葉で説明することもしました。人によっては、「褒められて嬉しいのと、発表が恥ずかしいのとでピンクと水色の両方」という意見もありました。同じ場面でも、人によって感じ方や気持ちはそれぞれだということを学ぶことができました。

電池人間

○困ったら助けを呼ぼう ○ルールを守ろう ○気持ちのコントロールをしよう



頭の上に赤玉(電池)を乗せて障害物のあるコースを歩き、赤玉が頭から落ちてしまったら助けを呼んで周りの人に助けをもらう(赤玉を乗せてもらう)という活動をしました。赤玉が落ちると「助けてー」「誰か来てー」と、周りの友達に助けを求めることができていました。助ける側も、「誰が行く?」と上手に相談しながら助けに行くことができていました。

実際の生活の中でも困る(助けてほしい)場面がたくさんあると思います。振り返りでは、そのような場面を想定して、どのように周りに伝えるとよいかを振り返りで考えました。「忘れ物をしてしまったとき」「勉強が分からない時」「重くて一人で持てない時」「給食が全部食べられない時」等、具体的な場面を想定してどのように伝えるとよいか尋ねると、「○○を忘れてしまったので貸してください。」「ここが分からないので教えてください。」「全部食べられないので残してもいいですか。」等、場面に合わせて言葉を考えることができていました。困った時に周りに伝える、というのは生活していくうえで大切なスキルです。機会があったら是非ご家庭でも一緒に考えてみてください。

< お知らせ >

わかば授業公開について

10月6日(月)～10月10日(金)は、わかばの授業公開期間となっています。個別学習、小集団活動とも公開しますので、お子さんの指導時間にご参観ください。わかば教室に直接お越しください。10月から時間割と担当が変更になったお子さんがいますのでご注意ください。(9月26日に該当のお子さんにお手紙を配布しています。)

また、学校行事と重なってしまった場合は、別日に公開日を設けます。個別にご連絡いたしますので、ご確認ください。よろしくお願いいたします。